

BE KOBE
震災30年を
未来につなぐ



阪神・淡路大震災30年シンポジウム

「実践型」デジタルで変える! 私たちの防災

定員
300人

参加
無料

2024.12.13 金

17:30(開場17:00)~19:50

※終了時間は多少前後する場合あり

会場 神戸朝日ホール(神戸市中央区浪花町59)

・第1部 17:32~ 基調講演

『デジタル防災の可能性と方向性』

国立研究開発法人防災科学技術研究所 総合防災情報センター長
AI防災協議会／防災DX官民共創協議会 理事長

臼田 裕一郎氏



臼田 裕一郎氏

・〈事例紹介:10分〉

『神戸市の防災計画に資する デジタルツインシミュレーションの社会実装の取組』

株式会社NTTドコモ経営企画部事業開発室 部長
安部 孝太郎氏

・第2部 18:20~ 実践型パネルディスカッション

デジタル防災の進化ぶりを、ともに体感しませんか?

防災分野におけるデジタル技術の進歩はめざましく、これらを使いこなして、いかに減災につなげるかが重要です。

この時間は、デジタル防災分野の権威である各パネリストと会場のみなさんが、



- ① 神戸市のLINEを活用した「災害情報共有システム」
- ② 「スマホ避難」シミュレーション
- ③ 「地震10秒診断」
- ④ 対話AI

を実際に操作しながら、各機能や応用方法を実際に体感できる
「双方向型」「実践型」のパネルディスカッションとなっています。

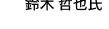
デジタル技術を巧みに日常に取り入れる若い世代のみなさんにも、
ぜひ参加いただきたいイベントです。

臼田 裕一郎氏



LINEヤフー株式会社 サステナビリティ推進統括本部
CSR本部 本部長

鈴木 哲也氏



ファストドクター株式会社 執行役員
神戸市危機管理室レジエンステクノロジーオフィサー

福島 直央氏



神戸市危機管理室課長(防災体制整備担当)

上月 崇生氏

NPO法人阪神淡路大震災1.17希望の灯り代表/
阪神淡路大震災1.17のつどい実行委員長

藤本 真一氏

第2部
パネリスト
司会



応募方法

参加を希望される方は、二次元コードからお申し込みください。

オンライン申し込みができない方は、

下記問い合わせ先にお電話ください。

●インターネット

<https://que.digital.asahi.com/epost/11015420> 朝日イーポスト



●申し込み締め切り 12月5日(木)

※応募者多数の場合は抽選。当選者には追ってメールをお送りします。※お預かりした個人情報は、当選者へのご連絡の他、インターネット「朝日イーポスト」の応募ページに記載した「個人情報の取り扱いについて」に従って利用します。内容を確認・同意の上、ご応募ください。

【お問い合わせ】「阪神・淡路大震災30年シンポジウム」事務局 TEL06-6201-8302(平日10時~18時)

主催／神戸市 協力／朝日新聞社メディア事業本部



ア
ク
セ
ス

- ▶ JR三ノ宮駅または阪急・阪神・地下鉄・ポートライナーの各三宮駅から徒歩約10分
- ▶ JR元町駅または阪神元町駅から徒歩約8分
- ▶ 地下鉄海岸線旧居留地・大丸前駅または三宮・花時計前駅から徒歩約5分